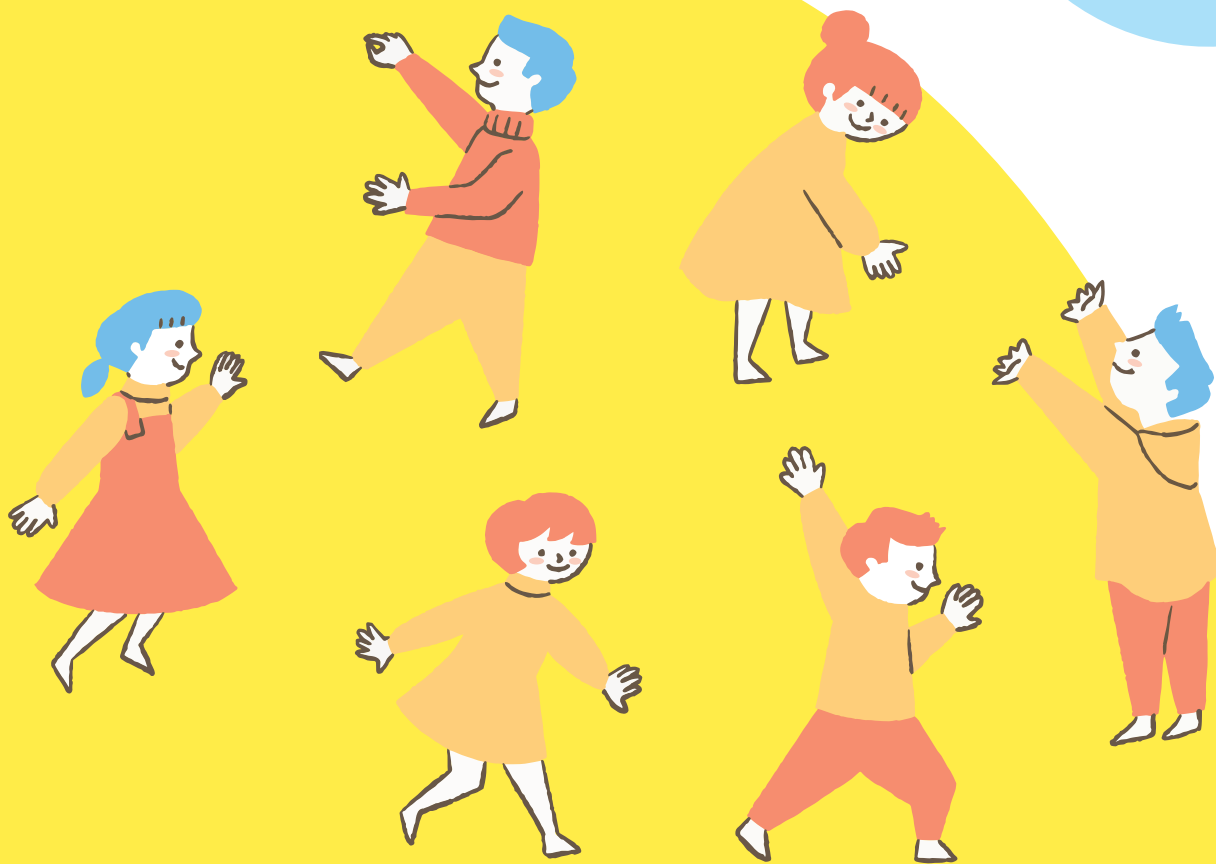


わたしたちの
まちづくりの
教科書

柏崎市 第六次総合計画

こども版

2026 ▶ 2033



— 笑顔と ^{エナジー}energy あふれる未来都市・かしわぎ —

クイズ

みんなの かしわざき

～ 柏崎市のこと、いくつわかるかな? ～

Q1

柏崎市ができた（いまの市の大きさになった）のはいつ？

① 1975年

② 1989年

③ 2005年

Q2

柏崎市の面積はどのくらい？

① 442.08km²

② 652.08km²

③ 862.08km²

Q3

柏崎市にはどれくらいの人に住んでいるでしょう？
（令和7年末現在）

① 約 65,000人

② 約 75,000人

③ 約 85,000人



Q4

柏崎市は、子ども(0~14歳まで)とお年寄り(65歳以上)どちらの割合が多い?

- 1
- 子どもが多い
- 2
- お年寄りが多い
- 3
- 同じくらい

Q5

柏崎市では、1年間にどれくらいのお金が使われているかな?(令和6年度)

- 1
- 約 149 億円
- 2
- 約 301 億円
- 3
- 約 492 億円

1・2・3の中から答えを1つえらんでね!

\ Q1の答え / \ Q2の答え / \ Q3の答え /

\ Q4の答え / \ Q5の答え /



クイズの答え

Q1の答え /

3

2005年

→柏崎市は、誕生してからこれまでに数回、合併が行われ、平成17(2005)年5月1日に、当時の高柳町たかなぎまちと西山町にしやままちを合併し、今の柏崎市が誕生しました。この合併は、“平成の大合併”へいせい だいがっぺいと呼ばれています。

Q2の答え /

1

442.08 km²

→柏崎市の広さは約442km²で、東京ドーム約1万個分です。新潟県内の30市町村の中では、13番目に大きいまちになります。

Q3の答え /

2

約75,000人

→令和7(2025)年12月末時点の柏崎市の人口は、74,848人です。出生数の減少や若者の転出などの理由から、人口が減少し続けているのが課題です。

Q4の答え /

2

お年寄りが多い

→柏崎市は、0～14歳までの年少人口と、65歳以上の老年人口を比べると、65歳以上の人口割合の方が多くなっています。これは、新潟県内の市町村も同じ傾向です。

Q5の答え /

3

約492億円

→基本的な経費である一般会計で令和6(2024)年度に使った金額は、492億5,192万円でした。主に、子育て支援や福祉サービス(約149億円)、学校建設やスポーツ施設の整備(約70億円)、道路や公園の整備(約59億円)など、みんなが安全安心に過ごすために使われています。



クイズ

で見えてきたように…

約75,000人が柏崎市で暮らしていますが、柏崎市だけでなく、新潟県全体として見ても人口減少が進んでいて、大きな問題になっています。

このまま人口が減少し続けると、 柏崎市はどうなるの？



働く人が
減る

お店が
減る

公共交通の
利用者が減る

空き家が
増える

お祭りや行事の
参加者が減る

サービスが減り
活気がなくなる

近所で
買い物や外食が
できなくなる

バスや電車の
本数が減って
不便になる

風景が
さびしくなる

イベントが減り、
伝統ある文化が
引き継がれなく
なる

柏崎市全体の元気がなくなってしまう…

そうならないために、
どうしたらいいのかを考えて…

柏崎市第六次総合計画を
つくりました！



メモ

総合計画ってなあに？

柏崎市に住んでいる人が、いつまでも安全安心に暮らすことのできる豊かなまちにするために、市民のみなさんと一生懸命考えた、まちづくりの教科書です。

第六次総合計画の期間は、令和8（2026）年度から令和15（2033）年度の8年間で、将来めざすまちの姿を実現するために取り組むことや目標をまとめています。

基本理念

第六次総合計画における、まちづくりの基本的な考え方です。

『市民とともに育むまちづくり』を推進し、 市民の幸福の実現をめざします

将来都市像

第六次総合計画で目標とする将来の柏崎の姿です。

笑顔と energy あふれる未来都市・かしわざき

市民の幸福が実現され、笑顔と energy があふれる未来都市を目指します。

基本方針

将来都市像の実現に向け、5つのめざすまちに取り組みます。

分野1 生活・安全・環境

安全安バで快適に
暮らせるまち

分野2 子育て・健康・福祉

健やかな暮らしを
育むやさしいまち

分野3 産業・エネルギー

産業の発展とともに
成長する
魅力あふれるまち

分野4 教育・スポーツ・文化

未来を育み、
文化を紡ぐ、
活気あふれるまち

分野5 住民自治・行政

多様性を尊重し、
誰もが
活躍できるまち



まちづくりのための5つの分野

分野1

せいかつ 生活・あんぜん 安全・かんきょう 環境

安全安いで快適に暮らせるまち

- 中心市街地の魅力を向上し、にぎわいのあるまちづくりを進めます。
- みんなが快適に生活できるように、道路や公園などを整備します。
- バス・電車などの交通ネットワークをつくり、買い物などの移動がスムーズにできるようにします。
- 災害にそなえた対策をして、災害に強いまちにします。

▼ あいくるの運行



▲ 防災教育の実施



分野2

こぞだ 子育て・けんこう 健康・ふくし 福祉

健やかな暮らしを育むやさしいまち

- 安心して出産・子育てができる環境を守ります。
- 病気やケガをしたとき、どこに住んでいても必要な医療を受けられるようにします。
- 誰もが、健やかに自分らしく生活できるまちにします。

▼ 新しいキッズマジック



▲ 柏崎総合医療センター



分野3

さんぎょう 産業・エネルギー

産業の発展とともに成長する魅力あふれるまち

- 若者などから選ばれる、みんなが働きやすい仕事環境を整えます。
- 企業を呼び込み、地域経済を発展させ、働く場をつくります。
- 農林水産漁業の担い手を確保し、経営を安定させます。
- 太陽光発電所などを整備し、市内での脱炭素エネルギーの利用をひろげます。

▼ コンバインによる稲刈り



▲ 鯨波太陽光発電所



分野4

きょういく 教育・スポーツ・ぶんか 文化

未来を育み、文化を紡ぐ、活気あふれるまち

- 「確かな学力」、「豊かな心」、「健やかな体」などの生きる力を育む教育環境を整えます。
- 運動・スポーツや文化芸術活動に親しむことで、健康づくりや生きがいづくりにつなげ、生活を豊かにします。

▼ ニュースポーツ「モルック」



▲ 荒浜小学校の新校舎



分野5

じゅうみんじち 住民自治・ぎょうせい 行政

多様性を尊重し、誰もが活躍できるまち

- 性別や国、障がいに関係なく、みんなが活躍できる社会にします。
- 参加しやすいコミュニティづくりで地域を元気にし、移住・定住する人に選ばれる魅力あるまちをめざします。



▲ 柏崎市移住マッチングサイト「くじらと。」



▲ 草生水まつり献上行列



柏崎市に「生まれてよかった」、「これからも住み続けたい」と思えるまちになるように、
みんなが力を合わせてまちづくりに取り組んでいく必要があります。
私たちのまちをもっとよくなるため、一人一人ができることから始めてみよう!!!



あなたが思う、
柏崎の
いいところは？

将来、
どんなまちに
したいかな？



柏崎市のコト、詳しく知りたいならこちらから♪

柏崎市のいろんな情報が載っていますよ！

ルールを守って、おうちの人などとぜひのぞいてみてくださいね！

柏崎市公式 HP

